



第5回 五ヶ瀬川水系流域委員会

日時:平成17年1月31日(月)

場所:社会教育センター

研修室5 3階

議事次第

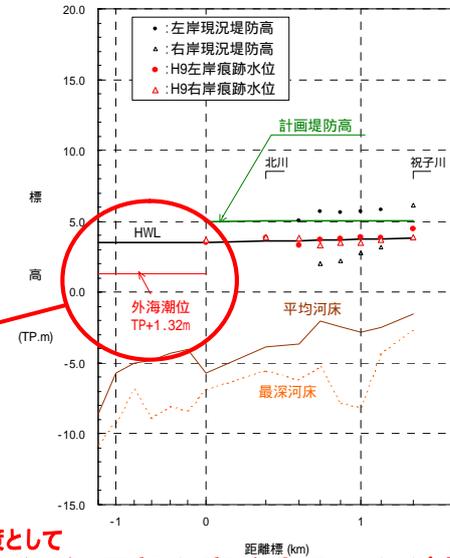
1. 第4回流域委員会議事の確認…………… P 2
2. 委員長挨拶…………… P 2
3. 整備イメージ紹介…………… P 3
4. 大瀬川下流部の現状について…………… P 3 4
5. 内水対策に関する事項…………… P 3 9
6. 住民意見の反映方法について…………… P 4 4
7. 質疑応答…………… P 4 6
8. 第6回流域委員会開催について…………… P 4 6

1.第4回流域委員会議事の確認

2.委員長挨拶

3.前回までの委員会で議論した地区の整備イメージ

五ヶ瀬川河口部 (-0/6 ~ 0/0)



北川合流後の川幅が狭い為、水位が上昇

対策として

河口部を広くすることが考えられます。

五ヶ瀬川河口部 (-0/6 ~ 0/0)



治水分科会

・河口を閉削する方法で問題ないが、水位低減効果を方財地区の住民の方々に理解していただく必要がある。

環境分科会

・基本的に河口は広いほうが良い。

利活用分科会

・北川合流点での川幅に比べて、河口の川幅が非常に狭いので広げることが必要。

方財の人たちの理解を得て、河口部を広くする。



鷺島地区(五ヶ瀬川0/6~1/2右岸)



鷺島地区(五ヶ瀬川0/6~1/2右岸)

畑の様子

干潟

治水分科会

- もし堤防を造るとしても、優先順位は最後のほうになる。

環境分科会

- ほとんど手を入れずに環境教育に利用できる整備をとしてはどうか。
- アカメは汽水域に生息する種である。
- ハマボウの群生地にもなっていることから出来れば残して欲しい。

利活用分科会

- 良好な自然の中で農業体験等河川と一体的な自然学習の場にはできないのではないか。
- 体験学習の出来る場として整備してほしい。例えば、裏の畑で取れた作物を料理し食するイベント等への利用をしてはどうか。
- 菜園を管理し、週末に貸し出すといった形態をとってみたいことも考えられる。
- 堤防が必要かどうかは、今後の延岡市の街づくりの中でも考えていく必要がある。

なるべく現状で残しておく。
(自然体験の場としての整備)

整備イメージ図

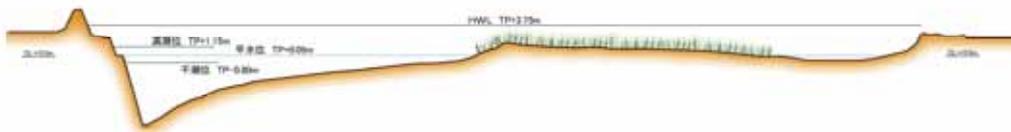


鷺島地区 代表横断面図

(自然学習の場としての整備イメージ)

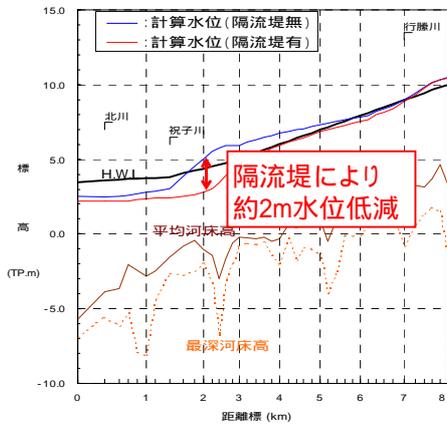
五ヶ瀬川 1k000

自然学習の場としての整備



凡例	
	現況河道

隔流部 (2/0 ~ 2/8)



隔流部 (2/0 ~ 2/8)



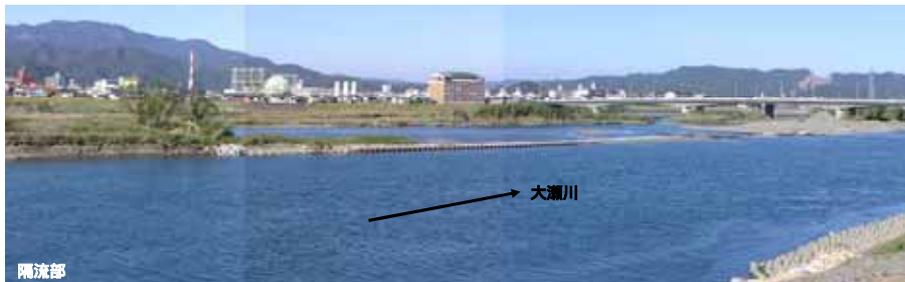
治水分科会

- ・隔流堤については、治水上最も重要であるため、最大限の努力をお願いしたい。
- ・これまで最終調整がうまくいかなかったというのは鮎の遡上に関係しているのか。
- ・隔流堤が完成し、計画流量が流れると大瀬川の河口は開くのか。

環境分科会

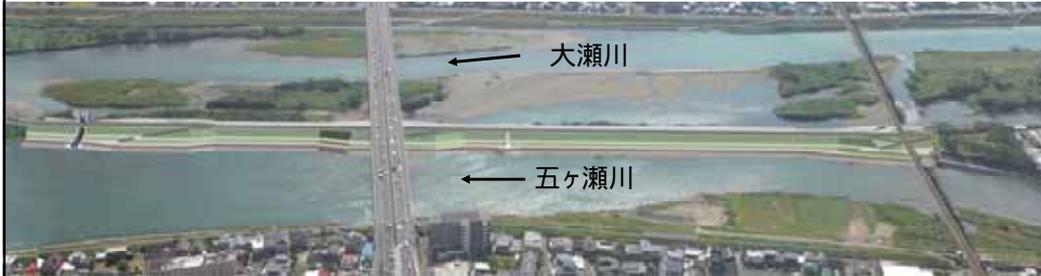
- ・隔流堤を締め切った場合の影響についても考えることが必要ではないか。

早急の実施必要であるが、環境への影響を検討する必要がある。



整備イメージ図

隔流部 (2/0 ~ 2/8)



隔流堤イメージパース図

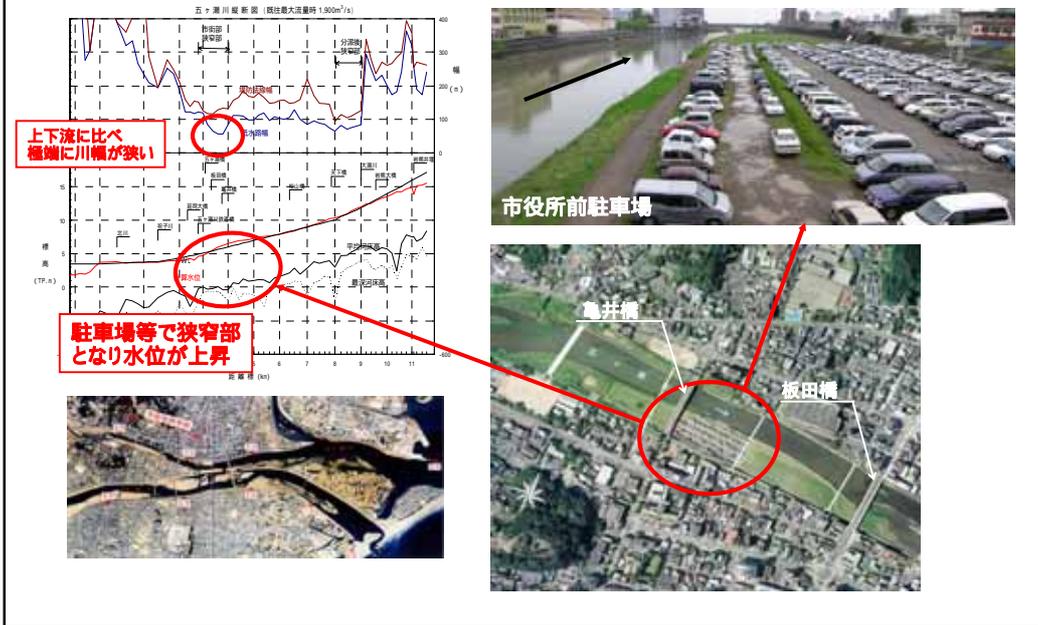
隔流部 代表横断面図

五ヶ瀬川 2k400



凡 例	
	現況河道
	整備計画河道(案)

延岡市役所前(五ヶ瀬川 3/4 ~ 4/0)



延岡市役所前(五ヶ瀬川 3/4 ~ 4/0)

鳥井橋 板田橋

治水分科会
 ・社会的影響を考えると高水敷掘削が一番良い方法ではないか。
 ・サッカー場の代替となる場所は考えておく必要がある。

環境分科会
 ・川の中には、ゴルフ場や駐車場は本来必要ないのではないか。

利活用分科会
 ・駐車場として利用しているが、バス等公共交通機関を利用したらどうか。

高水敷掘削による対応。

サッカー場

公園

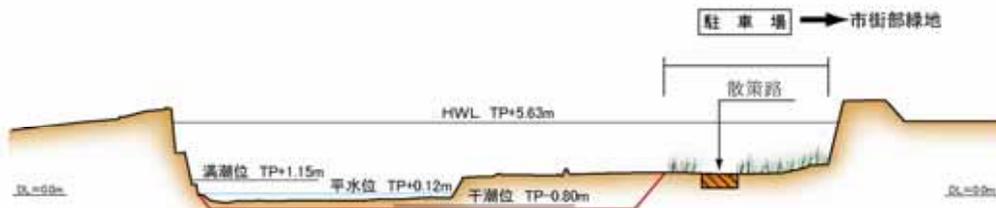
整備イメージ図



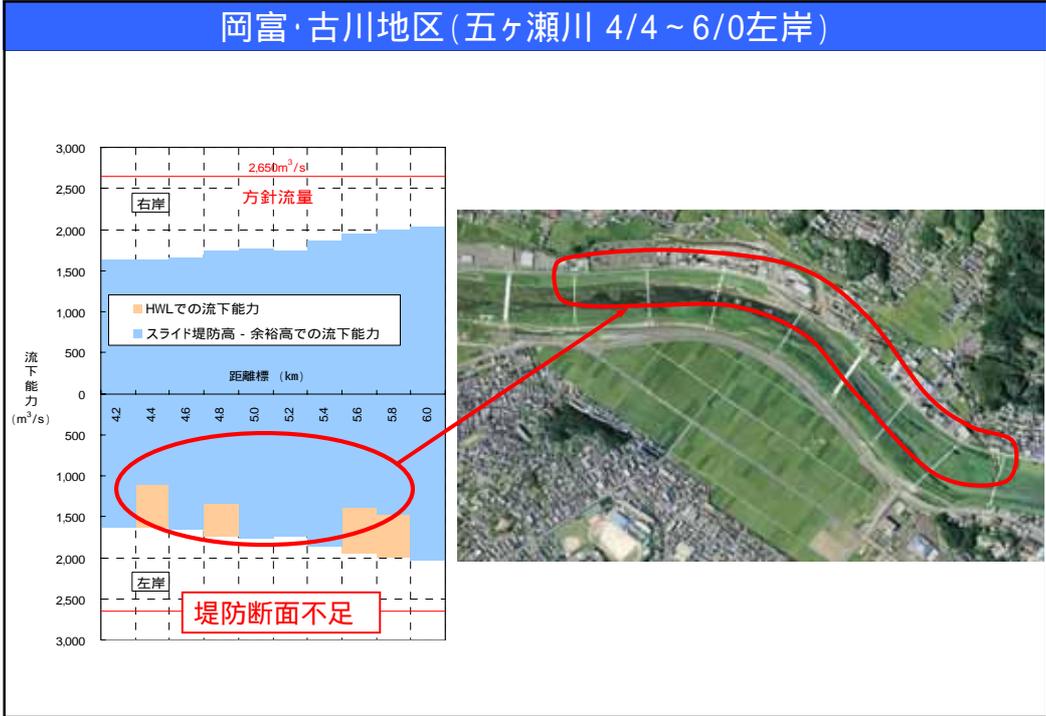
延岡市役所前 代表横断面図

(高水敷掘削イメージ)

五ヶ瀬川 3k600



凡 例	
	現況河道
	整備計画河道(案)



岡富・古川地区(五ヶ瀬川 4/4~6/0左岸)

松山緑地公園

横断面(イメージ)
五ヶ瀬川 4k800

治水分科会

- この区間の改修方法は引堤、嵩上げを行うのが最も妥当と考えられる。
- 但し、植生を復元するために何か措置が必要ではないか、春までに工事を完了し、表土をまく等の対策を講ずることが必要だろう。

環境分科会

- この地区に繁茂している湿地性の植物は小規模なワンドを作ることによって保全することが可能である。
- 低水路の掘削を行う場合は、小規模なワンドを設け植生の保全を図ってほしい。

利活用分科会

- 利活用の面から高水敷へうまく出入りできるようにしてほしい。

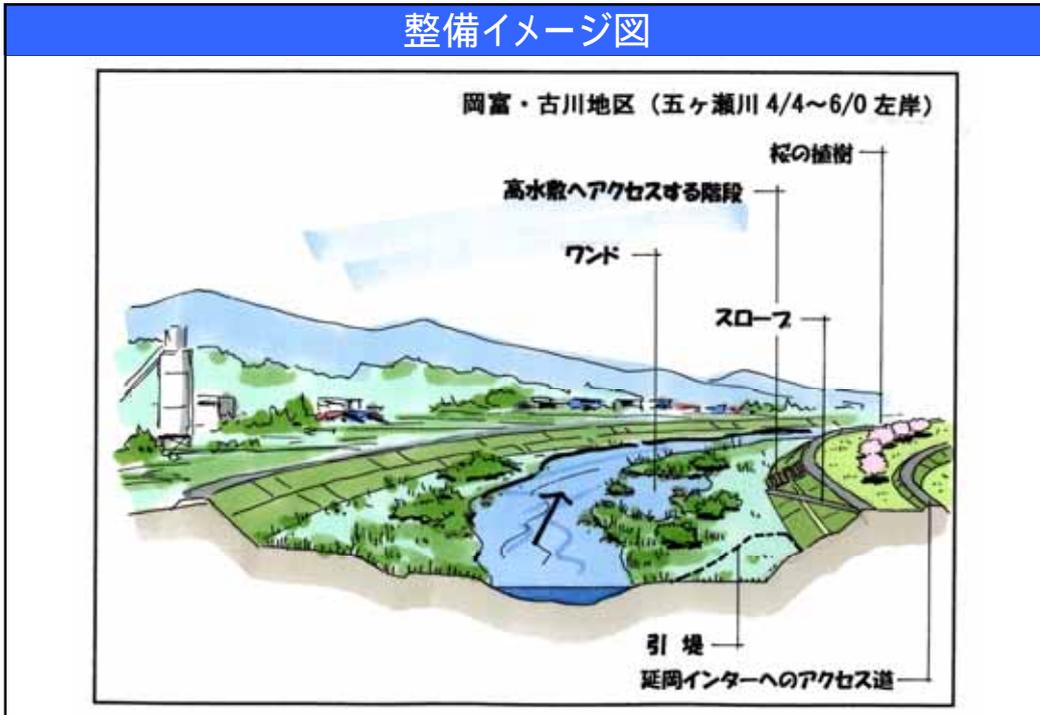
インター線までの引堤で問題ない。

現在の低水路(11月)

現在の低水路(11月)

掘削直後の低水路の様子(4月)

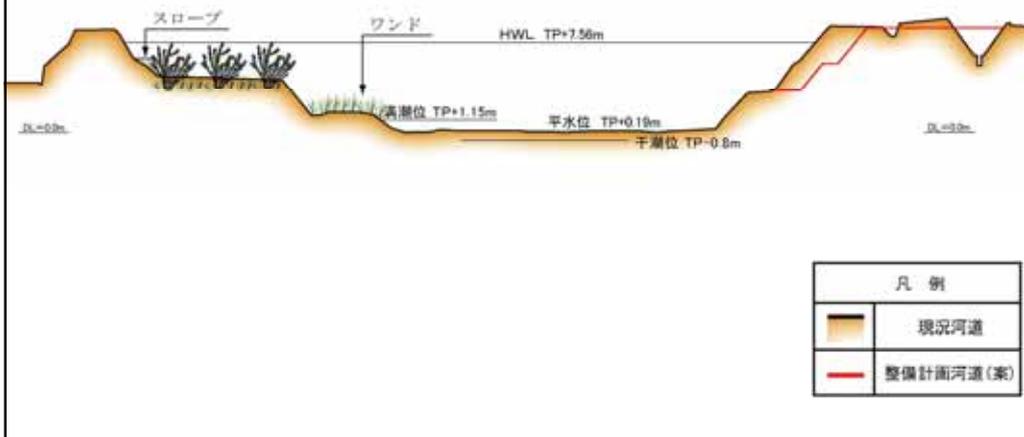
整備イメージ図



岡富・古川地区 代表横断図

(引堤イメージ)

五ヶ瀬川 5k600



野田地区(五ヶ瀬川 7/0 ~ 7/6)

環境分科会

- ・五ヶ瀬川では河畔林が少ないので、松山橋上流の河畔林については残せるのであれば残して欲しい。
- ・河道に余裕があるのならば、河畔林を人工的に復元して欲しい。

河畔林を出来るだけ残す改修とする。



松山橋

天下橋



河畔林

野田地区の河畔林



河畔林

天下橋下流の河畔林

野田地区 代表横断図

五ヶ瀬川 7k000

